

たすけ帯V型

入浴介助用ベルト

介護保険
給付対象
商品

介護する方《ヘルパーさんやご家族》の
介護負担の軽減とリスク回避のために



★ワンポイントアドバイス

装着後に前部をタオル等でおおうと良いでしょう。

サイズ

M～Lサイズ 腰まわり70～105cm

腰まわりとは？



ゆらゆら介助

腰部と両肢にベルトを通すので体重が分散されるため、介助者も被介護者もお互いの負担が軽減され、安全に介助することができます。

たすけ帯V型の特徴

- 1 V型は理学療法士をはじめとした医療・福祉の現場に従事する方々の意向を受け、研究・開発された商品。
- 2 足を上げられない座位の状態、ベッドで寝ている状態でも装着ができる。
- 3 肌ざわりのよい晒を使用している。
- 4 持ち手はつかみやすいチューブ入りで、様々な場面に対応できるよう、4箇所についている。

【従来型からの改良点】

- 1 ヒモを通しやすいように通す間口を広くした。
- 2 ヒモを通しやすいように先端の形を変更した。
- 3 つかみやすいチューブ入りの取っ手になった。

止め方	ヒモで結ぶ
素材	綿100% 晒
色	本体：ホワイト 持ち手：レッド
持ち手	チューブ入り 4ヶ所
持ち手のゆとり	ゆとり少なめ 持ち手が体により近い方が、持ち上げる時に 負荷が少ないため、持ち手のゆとりを少なく している。

TAISコード 01365-000001



株式
会社

特殊衣料

〒063-0834 北海道札幌市西区発寒 14 条 14 丁目 2-40
tel.011-663-0761 fax.011-663-0955 <https://tomoni.co.jp>

装着手順

【注意事項】

- 装着時は、必ず安全を確保するようお願いします。
- 状態像によっては、ベッドやシャワーチェアでの装着となります。

たすけ帯V型 入浴介助用ベルト

～座位の状態、装着する場合～

ホームページで装着手順の動画をご覧ください。▶ <http://www.tomoni.co.jp>

1 横ベルトを前に持ってくる



被介護者の腰の低い位置に【たすけ帯V型】の横ベルトをあて、前に持ってきます。

2 縦ベルトを前に持ってくる



被介護者の体重を介助者に預けるような形で、被介護者の上半身を片側に傾けます。もう片方のお尻が浮くので、お尻の下に縦ベルトを通し、前に持ってきます。もう片方も同じように行います。

3 縦ベルトに横ベルトを通す1



前に持ってきた縦ベルト先端の輪に横ベルトの先を通します。

4 縦ベルトに横ベルトを通す2



もう片方も同じように、縦ベルトの先端の輪に横ベルトを通します。

5 縦ベルトを両サイドに広げる



縦ベルトを股のラインに沿って、Vの字になるように両サイドに広げます。

6 横ベルトを結ぶ



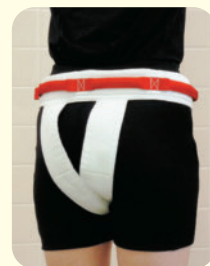
横ベルトを中心にしっかりと結びます。

※ベルトがしっかりととまっているか、お確かめ下さい。

装着完了



前側



後側

たすけ帯シリーズ ～安心そして安全に入浴介助ができるように考慮し、3タイプご用意しました～

タイプ	装着のしやすさ	主な介助場面	使用対象となる方
V型 【帯型】	○	イスや浴槽での立ち座り	・全介助、半介助が必要な方 ・体型によって、一人の介助が大変な方
P型 【パンツ型】	○	イスや浴槽での立ち座り	・全介助、半介助が必要な方 ・体型によって、一人の介助が大変な方
O型 【ベルト型】	◎	座位での横移動、立位、歩行介助	・半介助が必要な方 ・立位保持が不安定な方

P型



O型



取扱注意事項

- 当製品は入浴時等に安全に介助するためのものですので、被介護者の身体状況を把握された方が、医師・専門家とご相談の上、ご使用下さい。
- 装着方法が不適切な場合において、生命・身体に重大な影響を及ぼす恐れがございますので、装着方法を参考にして下さい。
- 本製品に手を加え、加工することは事故の原因となりますので、おやめ下さい。

洗濯方法

- 洗濯機を使用する場合はネットに入れて洗濯して下さい。
- 乾燥機はご使用になれません。
- 塩素系漂白剤・蛍光増白剤の含まれる洗剤は、変色の原因になりますので、ご使用になれません。
- 水に濡れたまま放置しますと、持ち手の部分の色が移る場合がございますので、ご注意下さい。